

唐津駅東側市有地活用事業に関するサウンディング型市場調査質問回答書

質問事項	回答
<p>既存建物（会館棟、中庭棟、ホール棟）の改修履歴について</p>	<p>既存建物についての改修履歴は、別表のとおりです。なお、建物全体としての大規模改修は実施していません。</p>
<p>既存建物を解体してからの譲渡の可能性について</p>	<p>現時点において、建物は現状有姿での譲渡を予定しています。なお、唐津市が提示する条件等について支障がある場合は、その内容、理由等を企画提案書に記載してください。</p>
<p>土地の条件（売却又は定期借地のいずれか）について</p>	<p>現時点において、土地は事業用定期借地権の設定による貸付けを予定しています。なお、唐津市が提示する条件等について支障がある場合は、その内容、理由等を企画提案書に記載してください。</p>
<p>公共施設をテナントとする可能性について</p>	<p>現時点において、民間移行後の施設に公共施設を導入する予定はありません。なお、公共施設の導入に関し要望等がある場合は、企画提案書に記載してください。</p>
<p>希望条件の機能やコンテンツの記載はあるが、唐津市として必須の機能、コンテンツ（要望）、イメージ等について</p>	<p>現時点においては、サウンディング型市場調査の実施要領に記載しているとおりとなります。</p>
<p>具体的な公募・竣工・供用開始スケジュールについて</p>	<p>現時点において、公募については令和7年度中までに実施し、令和8年度中の民間移行を予定しています。竣工・供用</p>

	開始については、具体的な事業の実施内容によるため、現時点において回答することはできません。
サウンディング型市場調査の参加事業者同士の意見交換の場を設ける予定について	現時点において、参加事業者同士の意見交換の場を設ける予定はありません。
この事業に対する地元や商店街の意見について	市有地の開発可能性を探るためにサウンディング型市場調査を実施しており、その結果をもとに改めて地元や商店街の意見を確認したいと考えています。

※ 回答内容は、サウンディング型市場調査の実施前のものとなります。

別表

唐津駅東側市有地の既存建物の改修履歴

実施年度	内容	金額
令和 2 年度	ホール棟の屋根補修工事	3, 4 1 0, 0 0 0
	ホール棟の遮光工事	9 2 4, 0 0 0
	ホール棟の内部改修建築工事	1 9, 2 0 8, 2 0 0
平成 2 6 年度	会館棟の屋上防水改修工事	4, 6 0 7, 2 8 0
平成 2 2 年度	会館棟（非常階段）及び中庭棟（渡り廊下）の手摺り修繕工事	1, 2 8 1, 0 0 0
平成 2 1 年度	会館棟西側の庇改修工事	2, 2 0 5, 0 0 0
	会館棟（3箇所）、中庭棟（8箇所）及びホール棟（2箇所）の鉄骨柱柱脚腐食補修工事	5 4 6, 0 0 0

※ 平成 2 1 年度以後に実施した 5 0 万円以上の改修工事等を記載（設備の修繕等を除く。）